平成28年度　第6回理事会議事録

開催日時：平成29年1月21日（土）14:00∼16:00

開催場所：山口県総合保健会館　第４研修室

出席者（理事）：山内秀一　三輪光良　堀　健司　小田真一郎　大平知之　河村裕介

山本公志　齋藤茂治　渡邊征二　師井彩絵　片岡峰雄

新町浩太郎　松永千晶　岡本修二　池田利充　丹羽英彰

出席者（監事）：伊藤　弘

欠席者（理事）：末田修一　佐野裕一　内海英人（監事）：大田則彦

以上、定款第３３条の規程により理事の過半数の出席で理事会は成立。会長　山内秀一が議長となり、定款第３４条に基づく出席者の中より、議事録作成人として新町浩太郎理事、議事録署名人として師井彩絵理事、丹羽英彰理事を選出した後、次の議案を付議した。

**【議案】**

**議案１　諸規程改定について(座長の謝礼に関して)**

堀副会長

第5回理事会において座長の謝礼に関する諸規程改定が決議されたが内容をより正確にするため再度議案として提案する。

前回決議された内容は、

＊定期講習会、胃がん講習会において、学術委員が座長を行った場合限定の謝礼として,

3,000円を支給する。

＊規程の趣旨　第3条「定款及び規定に定めないものは、会長が処理し、理事会の承認を得る。」を適用して、本理事会で本年度の適用を行う。

座長は講師ではなく、また、対象を全般的なものとして今後より明確かつ柔軟に対応するため以下に変更したい。

＊「講習会における講師謝礼に関する規程」に“等”を追加し「講習会における講師等謝礼に関する規程」へ変更する。

＊前回、【講師謝礼】第2条4項として追加した「(4)前項に記載のない事項については、理事会を経て会長が決定する」を削除し【その他】の条項を設け「第5条　前条に記載のない事項については、理事会を経て会長が決定する」を記載する。

＊【その他】を設けたことにより【規程の改廃】は第6条となり、当議案が決議されれば附則へは本日の日付を記載する。

以上の変更に関して承認を得たい。

諸規程改定 (座長の謝礼に関して)について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

議案１　諸規程改定 (座長の謝礼に関して)について可決された。

**議案２　CS9山口県代表の交代について**

山内会長

　現在、CS9山口県代表は近沢苑会員と菊池友紀会員の2名である。任期は2年であることから近沢苑会員は交代の時期となる。師井彩絵会員に次期代表をお願いしたところ了承を得た。今理事会で承認を得られればJARTへ申請する。尚、CS9 の会議において各県の理事会に関係する内容も多々あることから今後の代表選出は理事会メンバーが妥当だと考える。

CS9山口県代表の交代について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　16人　　反対0人　　保留0人

議案２　CS9山口県代表の交代について可決された。

**議案３　公益事業支出について**

**議案３の１**

河村常任理事

平成28年度公益事業支出について報告し並びに提案する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業 | H28年度補正予算額 | 1/17現在 | H28年度決算予定額 |
| 学術大会 | 170,000 | 169,541 | 169,541 |
| 定期講習会 | 551,200 | 443,026 | 569,574 |
| 放射線治療ビーム測定 | 90,000 | 88,491 | 88,491 |
| 地域講習会 | 90,000 | 44,547 | 55,683 |
| 常任理事講習会派遣費 | 212,000 | 174,533 | 174,533 |
| 胃がん講習会 | 50,000 |  | 19,856(技師会持ち出し分) |
| マンモ講習会 | 0 | 0 | 0 |
| フレッシャーズセミナー | 80,000 | 80,971 | 80,971 |
| 会誌・抄録集(送料含む) | 220,000 |  | 220,000 |
| 健康フェスタ | 80,000 | 76,211 | 76,211 |
| お父さんとお母さんの健康講座 | 3,000 | 0 | 0 |
| マンモグラフィーチラシ作成代 | 90,000 | 89,640 | 89,640 |
| 女性サミット | 70,000 | 17,980 | 17,980 |
| 核医学寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 理事会交通費 | 160,000 | 138,062 | 178,062 |
| 減価償却費 | 58,800 | 58,800 | 58,800 |
| 事業費合計(A) | 1,925,000 |  | 1,799,342 |
| 管理費からの計上分(B) | 1,100,000 |  | 110,000 |
| 合計(A)+(B) | 3,025,000 |  | 2,899,342 |

報告は以上だが現在の決算予定額が2,899,342円であり予算を43,000円程度下回っている状況である。平成29年1月21日、三輪副会長が岐阜へ出張しており(第32回日本診療放射線技師学術大会プログラム委員会)、その際の旅費は自己負担であり43,380円であった。もともと上記報告中、常任理事講習会派遣費は予算に達しておらず、そこへ三輪副会長の出張旅費43,380円を計上することにより平成28年度決算予定額は2,942,722円となり公益目的支出2,942,434円に対し288円の誤差に抑えることができる。

よって、今理事会において三輪副会長の出張旅費を常任理事講習会派遣費へ計上することに関して承認を得たい。

三輪副会長の出張旅費を常任理事講習会派遣費へ計上することについて採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　16人　反対0人　保留0人

議案３の１　三輪副会長出張旅費を常任理事講習会派遣費へ計上することについて可決された。

**議案３の２**

河村常任理事

　決算書を作成するにあたり、地域講習会での支出が把握しづらい。地域講習会の開催および支出金額の報告システムを作りたい。

堀副会長

　開催申請書を事務局へ提出しているはずである。

河村常任理事

　そうであるが予算に対する報告がなされていない。

山内会長

　事務局へ提出している申請書に予算を、報告書には決算を記載し山本、河村両常任理事へ提出すればよい。

　書式は現在の開催申請書および報告書それぞれに　予算、決算を記載する箇所を設ける。

　書式作成は、山本常任理事にお願いする。

丹羽理事

　開催申請書および報告書は、山本常任理事(事務局)、河村常任理事(会計)、小田常任理事(広報)の3人へ送るほうがよい。

地域講習会開催を把握するにあたり、申請書および報告書それぞれに予算、決算を記載し

山本、河村、小田、三常任理事へ書類提出することについて採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　16人　反対0人　保留0人

議案３の２　地域講習会開催を把握するにあたり、申請書および報告書それぞれに予算、決算を記載し山本、河村、小田、三常任理事へ書類提出することについて可決された。

**議案４　　会長賞(功労賞)に伴う表彰規程の改定**

齋藤常任理事

　前回理事会の継続事項となっていた会長賞(功労賞)の議案だが、表彰規程に則り厳選な会長賞(功労賞)の表彰ができないか　という趣旨のもと、表彰規程の改定案、内規の作成、および推薦書の作成を行ったので提案する。

　表彰規程(案)として、

　【目的】第1条の条文を　『この規程は、一般社団法人山口県診療放射線技師会(以下「本会」という)が実施する表彰に関する必要事項を定め、以って本会の発展に寄与し、公衆衛生の向上および県民の健康維持発展を図ることを目的とする。ただし、学術に関する表彰は別に定める。』へ改定。

　『【表彰の素類】第2条　前条の目的を達成するために次の各項のいずれかの表彰を行うことができる。(1)功労表彰　(2)その他の表彰』を追加、

　【表彰候補者の推薦】第7条はこれまでの条文に対し、文頭の『表彰候補者の推薦は』を削除し、文末を『推薦する“ことができる。”』とした。

　併せて、表彰規程に対しての功労表彰(会長賞)内規(案)(内容省略)と推薦書を作成した。

伊藤監事

　“(案)第3条(4)県民の健康福祉等に功績があり会長が表彰に値すると認めた者”そのものは会長表彰であり4項は必要ないと思う。併せて“(案)第2条(2)その他の表彰”というのも曖昧な表現で意味が分からない。

三輪副会長

　第2条はJARTの表彰規程を参考にした。“その他の表彰”ということで色々と柔軟に対応できるのではないかという意図である。

山内会長

　　今理事会で決定しないと5月の総会での表彰が難しくなるので、何らかの答えを出しておきたい。

堀副会長

　表彰規程は現行のものを残す形とし、柔軟に対応するため内規の内容を十分固めた方がよいと思う。

山内会長

　それでは表彰規程は【目的】第1条を案のとおりに改定し、内規以下は今回表に出さないが表彰の際は、内規に従って行う。

　来年度以降は良い案があれば規程を変えていく、ということにしたい。

三輪副会長

　現行の【目的】の条文“この規程により、一般社団法人山口県診療放射線技師会の表彰に関する必要な事項を定める。”は目的を明記していないので　（案）のとおり改定することに賛成である。

山内会長

　それでは表彰規程【目的】第1条のみを(案)のものに改定し、その他(案)として提案された箇所は改定しない。また内規と調査書(推薦書)は今回保留とする。

上記、表彰規程、内規、調査書について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案４　表彰規程の改定、会長賞(功労賞)の内規、調査書について可決された。

山内会長

　今回の会長賞に関して、調査書の書式は自由とし齋藤常任理事へ提出することとする。

　副賞の金額は、学術表彰と同じ２万円とする。

**議案5　学術奨励賞、学術功労賞について**

齋藤常任理事

　今回申請のあった学術奨励賞候補2名、学術奨励賞候補1名において組織委員会で審査した結果、基準を満たしているので理事会での承認を得たい。

　学術奨励賞　真野忍会員　篠田啓貴会員　　　学術功労賞　三輪光良会員

学術奨励賞、学術功労賞の決定について採決を行いたい。

採決を採る。

賛成　16人　反対　0人　保留　0人

議案5　学術奨励賞、学術功労賞の決定について可決された。

**【報告事項】**

山内会長

第34回日本診療放射線技師会学術大会について

・第34回日本診療放射線技師学術大会の起案書を1月5日JARTに提出した。現在、特別講師として「進藤英朗氏：下関市立水族館獣医師」、「桜井博志氏：旭酒造社長」の２名に打診済、他の特別講演は、サブタイトルに合わせた内容の講師を探す必要有り。

・大会のサブタイトル案を次回の理事会までに出してほしい。

・コンベンション会社（日本旅行）とJARTとの間で第34回日本診療放射線技師学術大会の正式な契約が結ばれた。

・3月18日（土）に下関で開催されるJARTとの第34回日本診療放射線技師学術大会、第１回実行委員会（会場視察）の参加者は、山内、三輪、岩永、伊籐、堀、中原の６名とさせて頂く。またJARTからは5役と学術担当理事の6名が参加すると聞いている。

・第34回日本診療放射線技師学術大会の通帳を「ゆうちょ銀行」に「第34回日本診療放射線技師学術大会」の口座名義で開設した。

・今年のJRC2017（横浜）で、JART本部役員とともに機器展示会場をまわり企業に協賛のお願いをする事になるので、それまでに第34回日本診療放射線技師学術大会実行委員の名刺を作成したい。

・第33回日本診療放射線技師学術大会（函館）の視察費用を、来年度の予算に組めないかを検討頂きたい。

「山口県内の放射線治療均てん化」事業について

・「山口県内の放射線治療均てん化」の事業推進に関して、河村さん、田辺さん、山内の３名で県に出向き、助成金を頂けないかを交渉した。その後、担当者が山口大学放射線治療科の渋谷教授の所に相談に来られたようであるが、今のところ県から予算処置の報告は無い。しかし今後、県からの助成を頂く可能性を残すために、来年度も当会として予算組みの検討を頂きたい。また今年度の県との「協議会」で議題に挙げたい。

JARTの代議員選挙について

・今年はJARTの代議員選挙がある。山口県の代議員定数は3名、補欠代議員1名であるが、定数以上の立候補者が出た場合には、県内で選挙を実施する必要が出てくる。そのときには春季講習会時に選挙を執り行いたい。

齋藤常任理事

「平成28年度やまぐち元気フェア」開催参加報告について

・「平成28年度やまぐち元気フェア」が平成28年11月5日(土)、山口県総合保健会館にて開催され、本会も「放射線と健康」をテーマに骨密度測定体験、乳がん・胃がん検診啓発、ワークステーション展示、被ばく相談、自然放射線展示、乳がん検診自己啓発用DVDの上映を行った。加えて乳がん検診啓発用ポケットティッシュを配布。

・来場参加者数は出展団体を含め、750名。本会のブースの来場者数は、骨密度測定体験　193名、乳がん検診啓発　70名、胃がん検診啓発　43名、ワークステーション展示　10名。

・本会スタッフ　19名。ご協力頂き感謝申し上げる。

・スタッフの感想、意見

　骨密度測定体験

　＊ピーク時には、受付2名、測定者セッティング、PC操作それぞれ1名、測定結果の整　　　理1名、結果説明3名が望ましい。

　＊セッティングする者は、その都度アルコールで手指消毒した方が来場者に対する印象が良いのでは。

　＊測定後、本会ブース内を見て頂けるよう工夫が必要。

　＊測定の待ち時間に乳がん検診啓発用DVDを上映したが効果的ではなかった。検討が必要。

　乳がん検診啓発

　＊乳がん部会として70名に対応。パンフレットは130部配布。

　＊模擬ファントムに触って頂き、乳がんへの関心を深めて頂くことができた。

　＊模擬ファントムは他団体ブースでも設置されていたが、「別で触ってきた」というようなことも少なく影響はなかった。

　＊来場者から、「この場で検診できたら」という声があったが現状では難しい。

　胃がん検診啓発

　＊一般向けのパンフレットがあれば来場者に説明しやすい。

　ワークステーション展示

　＊ワークステーションに興味を持った方は健康意識が高く説明に対し30分話し込む方もいた。特にCT,MRIの違い、検診に興味を持たれていた。放射線関連の検診パンフレットがあれば良いかもしれない。

やまぐち元気フェア支出　　　　　　　　　　　事業費予算8万円　　　　　　　　(円)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目 | 事業費 | 管理費 | 備考 |
| スタッフ交通費 | 40,900 |  | 前日準備4名、当日19名 |
| 消耗品費 | 2,911 |  | ビニール手袋、ウエットティッシュ等 |
| 骨密度計レンタル料 | 32,400 |  | 海井医科器械株式会社 |
| 弁当飲み物代 |  | 10,716 | 弁当9,234円　飲み物1,482円（各19名分） |
| 合計 | 76,211 | 10,716 |  |

片岡理事

平成28年度親睦球技大会開催報告について

・参加チーム数　　22チーム(138名)

　手伝い　　　　　4名

・優勝　周南B　　準優勝　周南A　　3位　宇部・小野田A

・反省点および問題点

　＊下関地域の会場として彦島体育館を予約したがアクセスの悪さで美祢スポーツセンターとなった。

　＊施設使用料は安価だったが、設備に関して選手から不評であった。

　＊コート数は5面であり、例年より開催時間が長かった。

　＊1チーム4名～6名としているが、構成人数を増やせるかとの問い合わせが多く、今回は親睦のため8名登録を許可した。

　＊会員の家族、他職種の参加もチーム内に必ず会員がいることを前提に認めているが、途中会員がいなくなるということで参加を断った。

　今後、チームの登録人数を含めルール改正が必要では。

　＊企業からの参加は0であった。

・親睦球技大会支出報告　　　　　　　　　(円)

|  |  |
| --- | --- |
| 施設使用料 | 5,950 |
| 保険代 | 3,045 |
| 賞品代 | 30,000 |
| 交通費 | 6,300 |
| 支出合計 | 45,295 |

丹羽理事

平成29年度総会学術大会の進捗状況について

・役員会、総会出席の有無の確認はあらためてメールにて各理事へ送る。

・会場　　　国立病院機構　岩国医療センター　講義室

　開催期日　5月13日(土)　役員会・前日準備　12：00～17：00

　　　　　　5月14日(日)　総会・学術大会・県民公開講座　9：00～18：00

・会場費

　メイン会場1時間2,100円　研修室1時間1,300円　　計29,500円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 研修センター(メイン会場) | 研修室(役員室・来賓室) |
| 1日目 | 2hr×2,100＝4,200円(準備として) | 3hr×1,300＝3,900円(予行練習) |
| 2日目 | 9hr×2,100＝18,800円(総会・学術大会) | 2hr×1,300＝2,800円(関係者昼食) |

　横断幕と懸垂幕は会場費内に含み、岩国医療センターの事務の方が作成。

・ポスター・チラシはそれぞれ200部を準備する。製作業者は4社で見積もり、最安値の

　「河本水晶堂」(37,800円)とした。ポスター・チラシのたたき台については次回理事会

　で意見を伺う。

・メイン会場の左側が看護学校となっており、絶対立ち入らないようお願いする。

・会場の構成、役員室・来賓室の部屋割り。

・会員の昼食については会場付近の飲食店マップを作成。

・宿泊場所　岩国シティホテル　40名予約済み　1泊6,665円　駐車料金300円

・岩国市への後援は申請済み

河村常任理事

会費未納入の会員へ早急な納入を促してほしい。納入期限は1月27日。

渡邊学術担当理事

　業務拡大に伴う統一講習会を平成29年1月14日(土)、15日(日)　パルトピアやまぐちにて開催。申込26名、受講者25名(1名はインフルエンザにて欠席) 。

　来年度は8月と1月に予定。

　来年度フレッシャーズセミナーは平成29年7月9日、会場　山口県総合保健会館　第2研修室にて開催予定。

松永理事

山口県主催の原子力防災訓練への参加について

　昨年の11月11日、上関町総合文化センターにて原子力防災訓練における救護所設置・運営訓練が、約30名の関係者が参加して行われ診療放射線技師として参加した。

放射線の基礎・サーベイメータの使い方・簡易除染について1時間程度の講義と演習を行った後、測定・除染を行う場所の養生設置を行い、模擬訓練に参加した。

齋藤常任理事

来年度親睦球技大会開催日程のついて

　球技大会としては気候的に10月、11月が好ましいが、県内の体育施設を予約するのが困難な状況。色々な行事等も考慮し、6月第3週以降で計画する。

師井学術担当理事

マンモグラフィーアンケートについて

　マンモグラフィーアンケートを県内の医療施設へ送付した。約50施設から回答があり

内訳は、マンモグラフィー装置有りが約30施設、無しが約20施設。

後日、集計し報告する。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、定款第34条に基づき、会長及び監事並びに議事録署名人がこれに記名押印する。

一般社団法人山口県診療放射線技師会　平成28年度　第6回理事会

　　山口県診療放射線技師会　会長　山内秀一

代表議事録署名人　理事　　師井彩絵

理事　　丹羽英彰

監事　　伊藤　弘